# 突然に発症した腰背部痛　 55歳男性　書籍906頁参照

|  |
| --- |
| 現病歴：昨晩，会社の歓迎会があった．今朝の起床時に左側腰背部痛を自覚し，通勤途中に悪心も出現したため来院した．  既往歴：特記すべきことなし．  生活歴：22歳より会社勤務，喫煙歴なし，飲酒歴は3合/日を35年間．  家族歴：特記すべきことなし．  身体所見：意識は清明．身長174 cm，体重89 kg，体温37.5℃，脈拍86回/分，血圧132/66 mmHg，呼吸数17回/分．眼球結膜に黄染なし．呼吸音清明．心音に異常を認めない．腹部は平坦・軟で，左側腹背部の自発痛を認める．心窩部に圧痛と反跳痛を認める．肋骨脊柱角（CVA）の叩打痛は認めない．体動時・呼吸時の増悪は認めない． |

## ■診断の進め方

### 特に見逃してはいけない疾患（考えられる疾患をできるだけ挙げる）

ここに記入

### 頻度の高い疾患（考えられる疾患をできるだけ挙げる）

ここに記入

## ■この時点で何を考えるか？医療面接と身体診察を総合して考える点 （可能性の高い疾患とその理由、除外診断とその理由などを挙げる）

ここに記入

### 診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

## ■必要なスクリーニング検査（診断を絞り込むために必要な検査を挙げる）

ここに記入

## ■検査結果

|  |
| --- |
| 血球・血液生化学検査：WBC 15,300/μL，AST 25 U/L，ALT 28 U/L，γ-GT 28 U/L，AMY 356 U/L，Ca 9.7 mEq/L，CRP 9.13 mg/dL，PT 10.0秒，APTT 27.3秒．  尿検査：潜血陰性，白血球陰性，細菌陰性，AMY 2,800 U/L．  X線検査：胸部は異常なし，腹部は小腸ガスを認める．  超音波検査：膵腫大と膵周囲の限局性腹水貯留を認める． |

### 診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

## ■診断確定のために（必要な追加検査などを挙げる）

ここに記入

### 診断（診断結果を記入）

ここに記入

## ■治療の基本方針（診断を受けて必要な治療を挙げる）

ここに記入